

株主の皆さまへ

# 遠州鉄道株式会社 第110期株主通信

2021年4月1日から2022年3月31日まで



グループの総合力を発揮し、不動産事業地域No.1へ

遠鉄建設

遠鉄石油

遠州鉄道 不動産事業部

## 株券廃止会社への移行について

2022年10月1日をもって当社は株券廃止会社(株券を発行しない会社)へ移行します。移行に伴い株券はすべて無効となりますが、株主の皆さまの有する当社株式の権利そのものはこれまでと変わりはありません。今後は、株主名簿の記載に従い当社に対して権利を行使いただくこととなります。

相続や譲受等により取得された株式で、  
**株券の名義がご本人様以外**となっている場合には  
**名義書換の手続きをお済ませください。**

詳細は同封のご案内にてご確認ください。

お問い合わせ先

遠州鉄道株式会社 総務部総務課 TEL 053-454-2211 (平日9時~17時)

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで	基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 上記のほか必要あるときは、予め公告して定める日
1単元の株式数	1,000株	株式取扱手数料	名義書換 無料 2022年9月30日までの新券交付1枚につき 印紙税相当額 (ただし併合・分割の場合は除く)
定時株主総会	事業年度終了後3ヵ月以内		

### ■遠鉄グループ

遠州鉄道株式会社  
株式会社遠鉄百貨店  
株式会社遠鉄百貨店友の会  
株式会社遠鉄ストア  
静岡トヨタ自動車株式会社

株式会社トヨタレンタリース浜松  
遠鉄石油株式会社  
遠鉄タクシー株式会社  
遠鉄アシスト株式会社  
遠鉄観光開発株式会社

遠鉄建設株式会社  
株式会社遠鉄自動車学校  
遠鉄システムサービス株式会社  
遠鉄ベトナム有限公司  
(全14社)



# TOP MESSAGE トップメッセージ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
ここに当社の第110期(2021年4月1日から2022年3月31日)におけるグループの概況についてご報告申し上げます。

本年度は、新型コロナウイルス感染症により経済活動が大きく制限されたものの、感染状況の落ち着きに伴い個人消費が上向き、国内景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかし、年明けからのオミクロン株の急激な感染拡大や、ロシアのウクライナ軍事侵攻による国際情勢の緊迫化などの影響により、景気動向の先行きは依然として不透明な状況にあります。

このような状況の中、当社グループでは、人材の適材適所の配置転換や、土地・建物の相互活用など、全社横断的な取り組みをこれまで以上に推進し、グループの総合力を発揮することで経営環境の変化に対応してまいりました。

当連結会計年度の業績につきましては、営業収益1,776億4千2百万円(前連結会計年度比3.9%減少)、経常利益31億6千7百万円(前連結会計年度比7.9%減少)、親会社株主に帰属する当期純利益は7億4千8百万円(前連結会計年度比39.3%減少)となりました。

尚、配当金につきましては、株主さまへ安定した利益還元を行うという方針に基づき、前年同様1株につき6円とさせていただきます。

今後の見通しにつきましては、脱炭素社会への移行やデジタルトランスフォーメーションによる産業の構造転換が進み、企業や行政の投資が拡大することで経済の回復が期待される一方、資源の供給制約や物価の上昇などにより需給の逼迫が懸念され、足元の状況は依然として厳しい状態が続くものと考えられます。



代表取締役会長  
齊藤 薫

代表取締役社長  
丸山 晃司

このような状況の中、当社グループは長期ビジョンである2023年のありたい姿「あってよかった遠鉄グループ」に向け、新たに2カ年の中期経営計画を策定し、これまで取り組んできた重点政策をさらに推進するとともに、社会の変化に迅速に対応し、お客様に求められる事業の構築を進めてまいります。

なお、2022年6月29日開催の第110回定時株主総会後に行われた取締役会において、齊藤薫が代表取締役会長に、丸山晃司が代表取締役社長にそれぞれ選定され、就任いたしました。

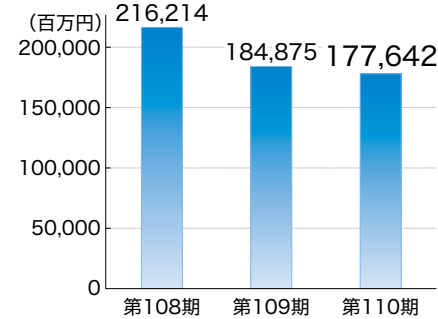
株主の皆さまには、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年6月

## 連結業績の推移

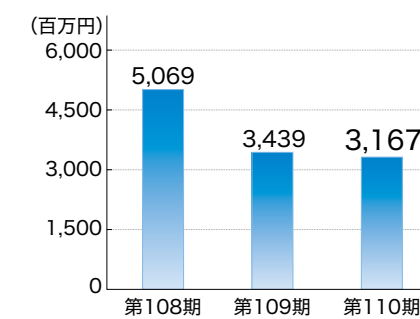
(百万円未満を切り捨てて表示しております)

### ◆連結営業収益

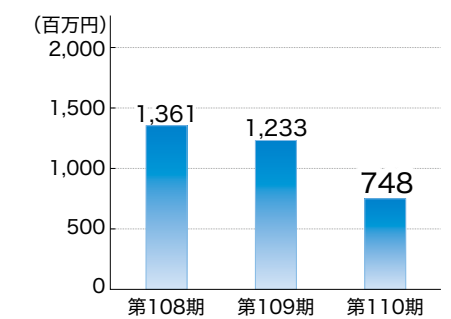


※第109期より、「収益認識に関する会計基準」適用に伴い、リテールサービス事業などの売上の一部が総額売上から純額売上に変更。

### ◆連結経常利益

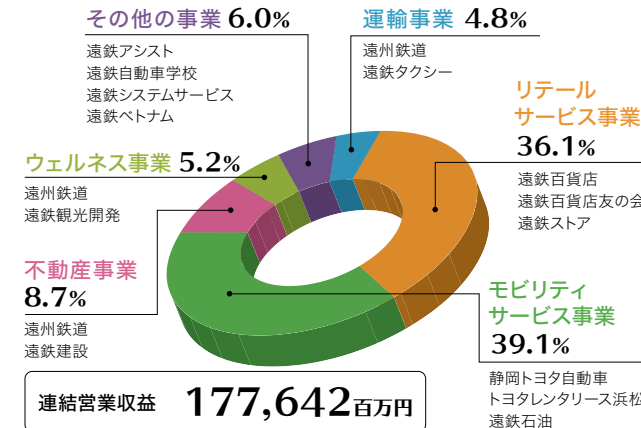


### ◆連結当期純利益



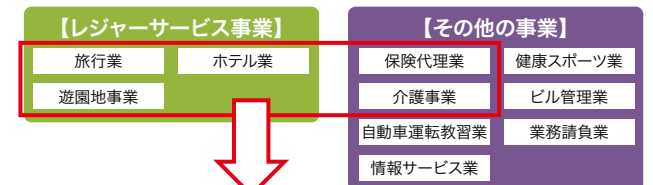
## セグメント別営業収益構成比

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)



## 事業セグメントの変更について

持続可能な社会の実現・人口構造の変化という課題を受け、2021年度より下記の通り、事業セグメントを再編しました。



「レジャーサービス事業」及び「その他の事業」の一部を新たに「ウェルネス事業」として区分



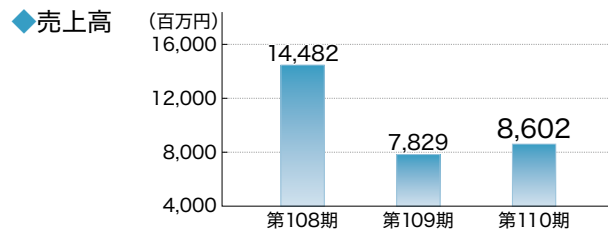
## 役員状況

(2022年7月1日現在)

取締役会長 (代表取締役)	齊藤 薫	取締役 (遠鉄タクシー株式会社代表取締役社長)	後藤 毅彦
取締役社長 (代表取締役)	丸山 晃司	取締役 (グループ経営推進本部長)	野村 和徳
専務取締役 (静岡トヨタ自動車株式会社代表取締役社長)	太田 勝之	取締役 (遠鉄建設株式会社代表取締役社長)	平野 昌利
常務取締役 (株式会社遠鉄百貨店代表取締役社長)	中村 昭	取締役 (人事部長)	高林 宏明
常務取締役 (株式会社遠鉄ストア代表取締役社長)	宮田 洋	取締役 (常勤監査等委員)	飯尾 圭介
取締役 (不動産事業本部長)	鈴木 憲之	取締役 (監査等委員・弁護士)	渥美 利之
取締役 (運輸事業本部長)	小野田剛久	取締役 (監査等委員・弁護士)	鈴木 敏弘
取締役 (保険事業本部長)	寺田 宏明	取締役 (監査等委員・税理士)	鈴木 公達

## 運輸事業

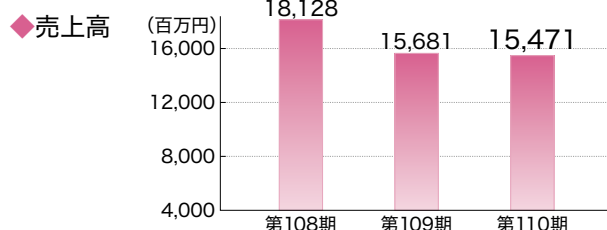
遠州鉄道  
遠鉄タクシー



売上高 **8,602**百万円 前年度比 **+9.9%**

## 不動産事業

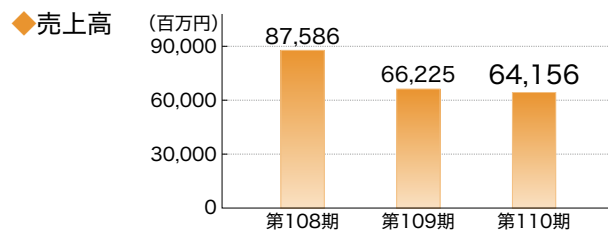
遠州鉄道  
遠鉄建設



売上高 **15,471**百万円 前年度比 **-1.3%**

## リテールサービス事業

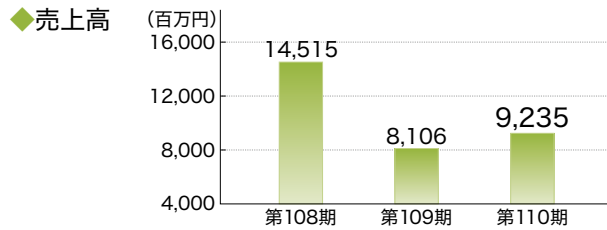
遠鉄百貨店  
遠鉄百貨店友の会  
遠鉄ストア



売上高 **64,156**百万円 前年度比 **-3.1%**

## ウェルネス事業

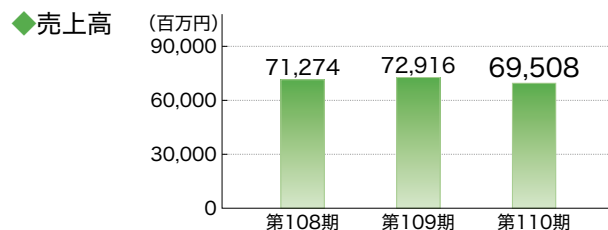
遠州鉄道  
遠鉄観光開発



売上高 **9,235**百万円 前年度比 **+13.9%**

## モビリティサービス事業

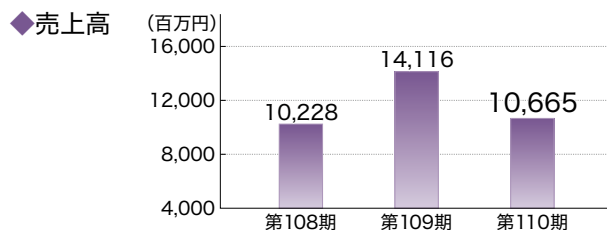
静岡トヨタ自動車  
トヨタレンタリース浜松  
遠鉄石油



売上高 **69,508**百万円 前年度比 **-4.7%**

## その他の事業

遠鉄アシスト  
遠鉄自動車学校  
遠鉄システムサービス/遠鉄ベトナム



売上高 **10,684**百万円 前年度比 **-24.4%**

遠州鉄道では、外部環境が大きく変化する中でも安定した収入基盤を確保すべく、自社で賃貸マンションを建設し、入居募集から管理までをトータルで行うなど、居住用賃貸物件の拡大に取り組んでいます。

## 自社建設の新築賃貸マンション



自社建設の新築マンションシリーズ「ブリアージュ」が誕生しました。ブリアージュは、brilia(輝く)+age(歳月)の造語、「新生活に輝きと豊かさを」をコンセプトとしています。



竣工時期:2022年3月  
所在地:浜松市中区早出町  
構造:鉄筋コンクリート造5階建  
戸数・間取り:全20戸(1K:10戸、1LDK:10戸)



竣工時期:2022年7月  
所在地:磐田市鎌田 JR御厨駅南口  
構造:鉄筋コンクリート造8階建  
戸数・間取り:1階 店舗(3区画に分割可)  
2~8階 全42戸(1K:28戸、1LDK:14戸)

居住用賃貸物件拡大の取り組みによる不動産各事業への波及効果を最大限に活用し、不動産セグメント全体の収益の向上に努めてまいります。

## 期待される各事業への波及効果

### 建設工事 (遠鉄建設)

賃貸マンション建設の施工実績・ノウハウを取得し、営業力を強化

### 売買・住宅 (遠州鉄道)

「遠鉄の賃貸マンション」を入口にして、入居者のライフサイクルに合わせた住まいを提案し、顧客獲得の拡大を図る

### 賃貸管理 (遠州鉄道)

賃貸経営ノウハウの蓄積による賃貸管理オーナーへの提案の質向上



## 運輸事業

### 遠鉄電車 旅客運賃改定



▲工事中の八幡駅

鉄道事業では、本年2月に消費税率アップに伴う改定を除き39年ぶりに旅客運賃の改定を行いました。運賃改定により、八幡駅の耐震補強・バリアフリー工事などの必要な投資を着実に実施し、お客様の安全確保と利便性の向上に努めてまいります。

## リテールサービス事業

### 遠鉄百貨店 ギフトサロン拡大リニューアル



▲本館7階 ギフトサロン

遠鉄百貨店では、本年2月に本館7階ギフトサロンを拡大リニューアルしました。百貨店の強みであるギフト対応商材の品揃えを充実するとともに、慶事・弔事など各種ご贈答に関する相談に対して、専門資格をもった販売員がご要望に合わせた提案を行うなど、顧客満足度の向上に努めてまいります。

## 不動産事業

### ブライタウン浜松ザ・フロント 全戸完売



▲ブライタウン浜松ザ・フロント

不動産事業では、昨年7月より開始した新築分譲マンション「ブライタウン浜松ザ・フロント」(中区砂山町/14階建て/2023年2月竣工予定)の販売が好調に推移し、全39戸が完売となりました。

## ウェルネス事業

### 保険事業本部 東京営業所移転



▲開所式の様子

保険代理業では、首都圏における営業強化を図るため、昨年9月に東京営業所を国立市から新宿区へ移転しました。都心に営業拠点を構えることで、採用競争力の強化と営業活動の効率化に努めました。

## リテールサービス事業

### 遠鉄ストア菊川店 リニューアル & シャトレゼ菊川店オープン



▲シャトレゼ遠鉄ストア菊川店

遠鉄ストアでは、本年2月に菊川店をリニューアルするとともに、洋菓子・和菓子等の製造・販売店として幅広い世代から支持の高いシャトレゼのフランチャイズ店「シャトレゼ遠鉄ストア菊川店」を同店内にオープンし、店舗の魅力向上に努めました。

## モビリティサービス事業

### 遠鉄石油 富塚SSリニューアルオープン



▲富塚サービスステーション

遠鉄石油では、本年2月に富塚サービスステーションをセルフSSへと改装し、24時間営業店舗としてリニューアルオープンしました。セルフ化とともに老朽化した設備を改修するなど、お客様が快適にご利用いただける環境を整備し、顧客獲得の拡大に努めました。

## ウェルネス事業

### ホテルウェルシーズン浜名湖 客室リニューアル



▲和モダンタイプ

▲ファミリータイプ

ホテルウェルシーズン浜名湖では、2020年度からの取り組みを継続し、昨年9月から本年2月にかけて客室の改装工事を実施し、スカイコート棟の全室を和モダンタイプ・ファミリータイプの客室としてリニューアルしました。コロナ禍において団体需要の回復が見込めない状況の中、ファミリー・少人数利用の需要獲得強化に努めました。

## その他の事業

### 海外現地法人「遠鉄ベトナム 有限公司」稼働開始



▲現地オフィスの様子

昨年7月に設立した遠鉄ベトナムでは、現地エンジニアによるWEBサイト制作をはじめとした遠鉄グループのデジタルソリューション開発をスタートしました。今後も引き続き、現地エンジニアの採用を拡大し、グループの顧客接点のデジタル化に貢献してまいります。

遠州鉄道では、従業員の心身の状況や職場環境等を定期的に確認し、健康課題に沿った取り組みを継続的に行っています。健康経営の推進により、人材定着や採用力向上といった経営上の課題解決を図るとともに、すべての従業員が心身ともに良好な状態で、安心して業務に専心することができる企業を目指します。

## 健康経営とは

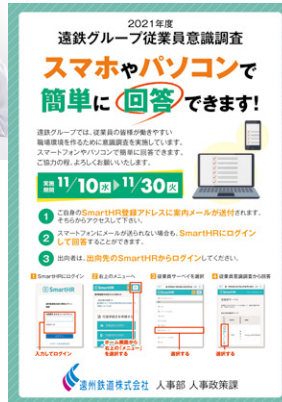
従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践することであり、活力向上や生産性向上等の組織の活性化をもたらす、業績の向上につながると期待されます。経済産業省は健康経営に取り組む企業等の「見える化」を進めるため、審査にて基準を満たした法人を「健康経営優良法人」として認定する制度を2016年度に創設しました。

## 健康課題と主な取組内容

従業員の生活習慣病予防(精密検査の受診率改善等)を健康課題と捉え、以下をはじめとした健康課題に沿った施策に取り組んでいます。

### 1 からだの健康づくり

- 定期健康診断の受診徹底(再検査者への受診勧奨等)
- 健保組合と連携した各種健康増進活動の推進



▲従業員意識調査 実施の案内

### 2 こころの健康づくり

- ストレスチェックの実施と結果を踏まえた職場環境改善
- メンタルヘルスセミナーの定期開催とハラスメント教育の強化

### 3 働きやすい職場環境づくり

- ワークライフバランスの推進(フレックスタイム制の活用等)
- 従業員意識調査の実施による状況把握と所属単位での改善対応

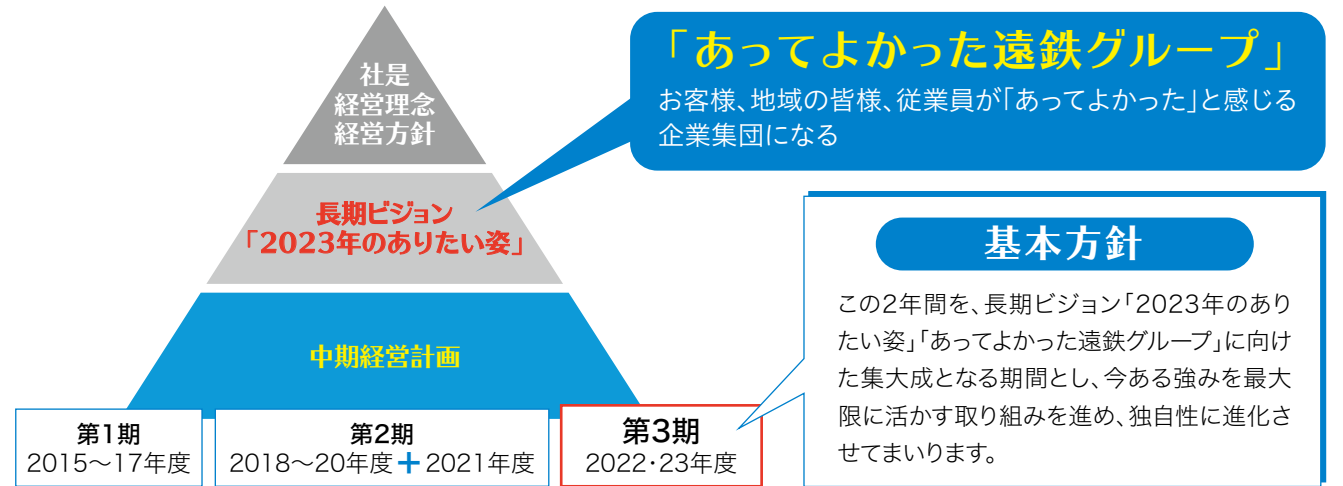


各種取り組みを推進した結果、「経済産業省 令和3年度 健康経営度調査」において

**「健康経営優良法人2022」**に遠州鉄道が認定されました。

※遠鉄グループでは、遠鉄アシスト・遠鉄建設も認定されました。

新型コロナウイルス感染症との共生が進み、脱炭素社会への移行やデジタルトランスフォーメーションによる産業の構造転換が加速するなど、当社を取り巻く経営環境は大きな変化を迎えています。このような状況の中、変化に柔軟に対応し、お客様の求める事業を迅速に構築していくため、2022・2023年度で取り組む具体的な行動計画として、「中期経営計画」を策定しました。



## 重点政策

基本方針を推進するため、下記4つの重点政策を実行してまいります。

### 1 なくてはならない商品・サービスへの集中

お客様の生活様式の変化にスピード感を持って対応し、地域やお客様から求められる商品・サービスに注力していきます。

### 2 業務プロセス最適化による付加価値向上

業務プロセスをより広い視野で抜本的に見つめ直し最適化を図ります。また、固定費を削減することで市場での競争力の原資としていきます。

### 3 強みを独自性に進化させる人材の輩出

失敗を恐れずにチャレンジできる風土造りや教育などを通し、当社グループの強みを独自性に進化させられるような次世代の人材育成に積極的に取り組んでいきます。

### 4 新たなIT技術によるお客様体験価値の提供

IT技術の活用によりビジネスモデルやビジネスプロセスを刷新し、お客様の体験価値の向上を実現していきます。



運輸  
事業

## 高速バスe-Liner 「浜松京都線」運行開始



高速バス事業では、本年8月から浜松駅から京都駅を結ぶ新規路線「浜松京都線」の運行を開始します。コロナ禍においても、需要が見込めるエリアへの増便や新規路線の開設により、収益の早期回復に努めてまいります。

運輸  
事業

## 磐田整備工場 ストール増築



▲磐田整備工場(増築工事前)

整備事業では、法人大型車両の入庫が順調に推移していることを受け、本年6月から12月にかけて磐田整備工場のストール増築工事を実施し、さらなる受注の拡大を目指してまいります。※ストール…リフト等の設備を備えた車両整備用の作業スペース

不動産  
事業

## ブライトタウン松城 販売開始



▲ブライトタウン松城 計画地

不動産事業では、本年夏頃より新築分譲マンション「ブライトタウン松城」(中区松城町/14階建て全69戸/2024年2月竣工予定)の販売を開始し、早期完売に向け営業強化に努めてまいります。

ウェルネス  
事業

## ラクラス豊橋牟呂 デイサービス開設



▲ラクラス豊橋牟呂デイサービス 所在地

介護事業では、本年8月に豊橋市で4事業所目となる「ラクラス豊橋牟呂デイサービス」を開設します。同地域における既存施設が好調に推移する中、新たな施設においてもこれまで培ってきた質の高い介護サービスを提供し、お客様の支持を一層獲得できるよう努めてまいります。

リテール  
サービス  
事業

## 遠鉄ストア マツモトキヨシさぎの宮駅前店オープン



▲マツモトキヨシさぎの宮駅前店

遠鉄ストアでは、本年4月に初のマツモトキヨシ単独店となる「マツモトキヨシさぎの宮駅前店」をオープンしました。遠鉄ストアの生鮮食品や商品開発に力を入れている惣菜などをドラッグストアに取り揃えることにより、お客様の利便性を高め、顧客獲得の拡大に努めてまいります。

モビリティ  
サービス  
事業

## 静岡トヨタ自動車 袋井インター店オープン



▲静岡トヨタ自動車 袋井インター店

静岡トヨタ自動車では、本年4月にネットトヨタ浜松との初の統合店となる「静岡トヨタ自動車袋井インター店」をオープンしました。両販売店の事業統合を進め、経営の最適化に努めるとともに、お客様に愛され続けるカーディーラーを目指してまいります。

その他の  
事業

## 遠鉄自動車学校 フォークリフト運転技能講習開始



遠鉄自動車学校では、本年6月より浜松自動車学校にて「フォークリフト運転技能講習」を開始しました。大型等の免許取得と併せてフォークリフト講習を希望する顧客ニーズに対応することにより、収益の拡大に努めてまいります。

その他の  
事業

## 遠鉄アシスト 島田市ばらの丘公園 指定管理受託



▲島田市ばらの丘公園

遠鉄アシストでは、指定管理施設として新たに「島田市ばらの丘公園」の管理業務を受託し、本年4月より管理・運営を開始しました。これまで培ってきた指定管理業務のノウハウ・経験を活かし、来園された方々にご満足いただける施設の運営に努めてまいります。